



たばたあずみ

Tell・Fax
550 6674



山根とみえ

Tell・Fax
550 4224



戸沢ひろゆき

Tell・Fax
558 9721

9月市議会

たばたあずみ議員の一般質問

日本共産党のたばたあずみ議員は、9月議会の一般質問で(1)小中学校のエアコン設置について (2)過疎地域への対策について (3)学童クラブの内容充実について 質問しました。以下、質問の要旨を報告します。

エアコン設置を一刻もはやく！

これまでに市議団として要望書を出し、何度も質問してきた、エアコン設置が、研究を求めてきたガス式で、ようやく実現します。今後の計画について質問しました。

市は、中学校が25年度、小学校が26年度の予定、国庫補助を4月に申請し、決定後に着工するので、早くも6月、多くは夏休み中に工事し、早くも2学期からの使用となる、機械が不足し遅れる可能性もあると答弁。たばた議員は機械の確保と、小学校への設置の前倒しへの努力を要望しました。

見事に育った中央公民館のグリーンカーテン。



さらに、エアコンがつかずまではもちろん、ついてからも、使用抑制に役立つグリーンカーテンについて、地域の方に上手な育て方を指導してもらうことを提案。市は、協力を求めていますと答えました。

また、同じ学校内でも冷却タオルの使用の可否など、暑さへの対応が先生によってちがひ、保護者が不安に感じている実情を紹介。こどもたちの健康を守ることを第一に、校内でよく話し合うよう要求しました。市は、校内で方針を統一するようしたいと答えました。

「自分で買い物したい」

ささやかな願いを聞いて!

五日市地域の山間部など、交通不便で過疎化・高齢化が進んでいる地域について、足の確保のためのバス充実を求めました。市は、盆堀地区で地域の協力を得てワゴン車を走らせる方法を検討しているが、法規制や業者との関係など課題も多いと答弁。高齢化への対策として、足の確保の重要性は認めました。

たばた議員は、バス会社とは路線を分けて住み分けること、タクシー業者に運行を委託する方法などを提案、市は、課題もあるが検討したいと答えました。

また、「せめて自分で買い物をしたい」「引き売りを週2回に」との声や、引き売り事業者への聞き取りをする中での、家族の人数が減ったために稼ぎが激減し、たくさんいた事業者がやめてしまった今も、もうけは度外視でがんばっているという話を紹介し、事業者への支援・補助を要求。市は、事業者本人のやる気が重要と言いながら、配達サービスが充実しているなどとして支援は考えていないと答弁。

たばた議員は、社会福祉協議会にお客集めを協力してもらい、スーパーなどに引き売りを依頼することを提案。買い物したいという人たちは単なるモノのやりとりだけでなく、会話や自分で選ぶ楽しみをもとめており、どうかそのささやかな願いを聞いてほしいと訴えました。

学童クラブは「こどもの育ちの場」 内容の充実を

学童クラブは、保護者が昼間いない家庭のこどもたちが放課後を過ごす場所です。現在あきる野市では、学童クラブの民営化を計画していますが、今の体制で内容を充実しておかなければ、民営化後に改善することは困難です。

市は、学童クラブを適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図る事業と答え、けがさえしないで帰せばいいというものではないという認識を認め、さまざまな行事をしていると言います。しかし、こどもの人数の多い学童クラブでは館外活動もできず、こどもの育ちを支援しているという状況とは言いがたいのが現状です。

たばた議員は、よりよい学童クラブについて、指導員と保護者が一緒に考えるためにも、学童クラブでの普段の様子を知ら

せる「おたより」などを出し、こどもたちの成長を共有する必要を訴えました。

現状では「おたより」などはなく、何か問題があれば連絡ノートで個別に伝達をしていますが、今後、市



班に分かれておやつ

職員が指導員に協力してもらい、「学童クラブだより」のようなものを発行できるよう検討するとの答えでした。

たばた議員は最後に、名古屋の学童クラブの実践例を紹介し、指導員とこどもたちが心を通わせる信頼関係のある学童クラブにできるような環境づくりを求めました。市からも積極的な回答がありました。

法律相談

10月26日(金) 13時30分～15時

予約が必要です。市議団までご連絡ください。

くわしくは...

あきる野市ホームページ

「あきる野市議会」「本会議録画中継」をご覧ください